

豊かで 住みよい 町づくり

上勝

Vol.

91

議会だより

2023.11.1 発行



- 2P 第4回定例会 補正予算
- 3P 審議案件と議決結果
- 4P 決算認定・主な質疑・討論
- 5P 議長活動報告
- 6P 一般質問
5名が町政について質問
- 11P 議員研修報告書
- 12P まちのようす

令和5年 第4回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

(第3日) 令和5年9月21日(木)

○:賛成 ×:反対 ー:議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質疑	討論	結果	前田敏宏	高石雅弘	田中寛	日下一茂	岡本明	星場真人	明本恵一	酒井直美
	監査報告	有		報告								
認定第52号	令和4年度上勝町一般会計歳入歳出決算の認定について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第53号	令和4年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第54号	令和4年度上勝町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第55号	令和4年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第56号	令和4年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第57号	令和4年度上勝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第58号	令和4年度上勝町奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第59号	令和4年度上勝町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第60号	令和4年度上勝町高鉾財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第61号	令和5年度上勝町一般会計補正予算(補正第3号)について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第62号	令和5年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第63号	令和5年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第64号	令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	無		報告								
請願第3号	「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書について	無	無	採択	×	○	×	○	×	○	○	-
請願第4号	ごみ問題の抜本的解決策「資源回収法(仮称)」の制定を求める請願について	有	無	採択	○	○	○	○	×	×	○	-
	委員会の閉会中の継続調査について			承認	○	○	○	○	○	○	○	-
	寄附の申し立てについて			報告								

令和5年度 一般会計補正予算 (補正第3号)

第4回 定例会

補正額 (追加)

4,562万円

総額

32億2,556万円

閉会期
令和5年9月10日
開会期
令和5年9月21日

主なもの

- 衛生 新型コロナウイルスワクチン接種対策費
新型コロナウイルスワクチン接種手数料 …………… 339万円
- 衛生 ごみ処理費
ゼロ・ウェイストセンター雨樋設置工事請負費(町単) …………… 517万円
- 農林 月ヶ谷温泉交流施設費
合併処理浄化槽機器更新工事請負費(町単) …………… 451万円
- 災害 公共土木施設災害復旧費
工事請負費(国補) …………… 1,356万円

令和5年度 国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算 (補正第1号)

補正額 (減額) 133万円

総額 2億667万円

- 予備 予備費
予備費(前年度繰越金等相対) △133万円

令和5年度 国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算 (補正第1号)

補正額 (追加) 279万円

総額 1億2,846万円

- 予備 予備費
予備費(一般会計繰入金等相対) 495万円

決算認定

問 高石議員

簡易水道事業に関して、「町財政を過度に圧迫することのないよう、使用料の設定等を含め、経営方針を慎重に検討する時期が来ている」と書かれているが、使用料を上げざるを得ないという考えか。

答 田中監査委員

来年度から地方公営企業法が適用され、経営状態等が明確に分かることから、使用料も含めた全ての状況をもとに、今後の経営・運営方針を考えていかなければならないという意味である。

認定第52号 令和4年度
上勝町一般会計歳入歳出
決算の認定について

問 高石議員

国土調査の今後の日程はどうなっているのか。

答 笹尾建設課長

令和5年度で福原地区、令和6年度で旭地区の調査が終わり、殿川内地区は、令和6年度、7年度に調査し、令和9年度には法務局に届出する計画である。

問 明本議員

電源立地対策交付金を一般会計に入れるべきでは。

答 花本町長

過去の首長と地域との約束であり、あくまで財源である。これは単年度で完了しなければならぬ交付金である。審査を受けて適合性のあるものを実施しており、何でもやれるという事業ではない。

主な質疑・討論

議案第61号 令和5年度
上勝町一般会計補正予算
(補正第3号) について

問 田中議員

4款衛生費で約467万の減額となっているが、内容は。

答 久保診療所事務長

大腸力メラが老朽化のため更新する予定であったが、現在、徳島県からの派遣の医師が使用に精通していないことから更新を取りやめた。

問 明本議員

戸籍システムは、なぜこのような高額な保守作業をするのか。

答 清井住民課長

国において戸籍の標準化を行い、全国の自治体で戸籍等を交付できることとなることから、町の戸籍データを調査し又は修正等を行うことにより、準拠化システムへの移行を図るもの。この制度が令和7年度に実施することから、今からその作業が必要である。

問 明本議員

一般会計で補正されているが、国の事業なので一般会計で補正するのは誤りではないか。

答 清井住民課長

デジタル基盤改革支援補助金であり、全額補助金となっている。

問 高石議員

ヘルメットは、県の補助金で、65歳以上と16歳から18歳を対象となっているが、この周知徹底はどのようにするのか。

答 井本参事兼総務課長

11月号広報とホームページで知らせる予定である。

問 明本議員

ゼロ・ウェイストセンターの雨樋は、なぜ急に予算がついたのか。

答 吉積企画環境課長

住民の要望であり、必要性があると判断したから補正予算に計上した。

範囲については、以前に雨どいを設置した場所を除き、残りの内側を全面設置する方向で検討している。

問 岡本議員

他に要望があれば迅速に対応してもらえるのか。

答 吉積企画環境課長

要望を聞いて、必要と判断すれば、迅速に対応したいと考えている。

問 岡本議員

福原多目的集会所の修繕費はなにか。

答 井本参事兼総務課長

畳の新調である。

問 日下議員

基幹集落センターの修繕と何か。

答 井本参事兼総務課長

畳の表替えの費用である。

活動報告

議長 酒井直美



早いもので、議長就任後2年が過ぎようとしております。コロナ感染症も5類へと移行し、各行事が活発に行なわれるようになりました。町内でも夏まつりが再開し、今頃は各地区で秋の大祭が盛り上っている事でしょう。一方、異常とも言える猛暑が続き、残念ながら町民運動会やスポーツ行事は、中止・自粛が増えています。こんな夏でありましたが、半期の活動行事報告をさせて頂きます。

令和5年主な活動報告

5月23～24日	町村議会正副議長長 国研修会(東京都) 県関係国会議員5名と懇談	8月2日	県町議議長会総会
	。「町村議会とハラスメント」 県関係国会議員5名と懇談	4日	衛生組合臨時議会
	。「町村こそデジタルを住民 のためのデジタル活用法」	7日	勝浦郡人権総会
	。「町村議会とハラスメント」 県関係国会議員5名と懇談	10日	中学四国大会出場選 手結果報告会
24日	勝名地区視察研修 全日空機体工場見学		殿川瀬里さん (剣道部)
31日	小松島地方防犯連合 会総会(監事就任)	22日	大川原旭丸線総会
6月11日	ZWA総会 講演 大崎町こみりサイクルの 取組み(リモート)	31日	衛生組合例月出納検査
13～22日	上勝町議会6月定例会	9月12～21日	上勝町議会9月定例会
24日	文化協会総会・映画 県町村議議長会臨時総 会(副会長退任)	18日	上勝町敬老式典
28日	福原観光協会総会 高齢者教室開講式	23日	健康会敬老会
29日	衛生組合例月出納検査	28日	四国四県町村長・議 長大会(香川県琴平)
7月10日	四国横断道総会		樋渡氏による武雄市 長時代に手掛けた政 策
11日	学校訪問(総務委員会)	10月4～6日	上勝町議会議員視察 研修
27日	暴力排除会議監査	5日	鹿児島県大崎町こみ りサイクルシステム 視察
31日	戦没者追悼式	11月予定	上勝町芸術文化祭
		5日	上勝町議会定例会
		20～24日	町村議会議長全国大 会
		29日	徳島県町村議会議長 会議長研修(東京都)
		30日	

秋風

酷暑と言われた夏が過ぎ、朝晩は肌寒く感じるようになりました。この夏は草の伸びが早く、「刈っても刈ってもすぐ伸びる」といった声がよく聞かれました。合間の休憩場所は木かげでも熱中症が心配されるほどでした。

ようやく季節が移り、秋風を感じるようになりました。青い空にうかぶ雲をうつろい雲かな、すじ雲かなと思いつつ、秋空をながめ、柿の実のりをみながらゆっくり休むのも、上勝ならではの自然の風景ではないでしょうか。

草刈機のエンジン音も快く感じる今日この頃です。常に季節を感じるような「心のゆとり」を持ちたいものですね。





田中 寛 議員

問 給付型奨学金を創設すべきでは

教育委員会 事務局長 創設に向け前向きに検討する

問 給付型奨学金制度は、既に県等において返還金を助成する制度があるが、町の定住施策の観点からも、居住期間や県の制度などの調整、財源などを考慮しながら創設に向け前向きに検討したい。

答 傍示教育委員会事務局長
Uターンを要件とする給付型奨学金制度は、既に県等において返還金を助成する制度があるが、町の定住施策の観点からも、居住期間や県の制度などの調整、財源などを考慮しながら創設に向け前向きに検討したい。

教育政策について

問 現在の貸与型奨学金は、卒業後の返済が大きな経済的な負担となっている。進学を希望する子供たちの負担を軽減するため、卒業後本町にUターンすることなど、町独自の要件のもと、給付型の奨学金制度を創設してはどうか。

防災対策について

問 災害対策基本法では、災害時の避難が困難な方の生命又は身体を災害から守るため「避難行動要支援者名簿」を作成することを義務付けているが、その登録状況は。

答 清井住民課長
登録者数は、令和5年8月31日現在で240人である。

問 法では、災害の発生に備え、避難支援に携わる関係者に、予め名簿情報を提供するとされているが、どのような団体に對し、どのような方法で提供するのか。

答 清井住民課長
名簿登載者のうち、同

答 花本町長
名簿には秘密性がある。消防の役員は2年程度で

問 現状では、災害の発生に備え、本人の同意なしに名簿情報を避難支援者に提供できず、迅速かつ実効性のある支援活動に支障を来すおそれがある。法は、市町村の条例で別に定めれば、本人の同意なしに提供できるとしていることから、一人でも多くの住民の命を守るため、法に基づき条例を定めてはどうか。

答 清井住民課長
名簿登載者数240人のうち、同意者数の割合は約6割となっている。

問 名簿情報を避難支援者に事前提供するには、本人の同意が必要であるが、同意者数の割合はどの程度か。

答 清井住民課長
意を得ている方の住所氏名を消防団分団長に提供する。警察機関については、紙ベースでの提供を予定しており、民生委員は、担当地区の状況を自ら把握している。

小中学校の給食無償化を

問 3月議会で私、6月議会で日下氏が質問したが、具体的な実施時期が明らかでない。小中学校給食無償化はいまや、全

答 清井住民課長
上勝町診療所での発生は公表していない。

コロナの町内罹患率は最近はどうか

問 週別に発表して、警戒すべきではないか。

答 花本町長
大阪の企業が調査している。結果が出れば、住民が楽になる方法にしたがう。

勝浦川の清流を全流域に

問 正木ダムの全門（ゲート）解放による方法により廃止すべき。県に具申しては。

答 花本町長
現状は、自分の食べる事について自分の負担はいたたく。給食の質は落とさない。国の調査を注視している。

退職に当たり

問 この度、長年にわたる町行政にご尽力された傍示教育委員会事務局長兼支所長が退職されることとなったが、ご退職に当たり一言ご感想をお願います。

答 傍示教育委員会事務局長
平成元年に奉職し、産業課、住民課、企画環境課等を歴任し、現在は教育委員会事務局長兼支所長を拝命している。特に

要望 在職中は、幾多の苦難や困難で心を痛めたこともあったと思うが、今後とも健康に留意されますますのご活躍をお祈りします。



明本 恵一 議員

問 紙の被保険者証発行は

住民課 来年度も行う

問 医療費の自己負担割合などの誤りが、地方自治体で多く発見されている。当町で誤りはあったか。

答 清井住民課長
発見されていない。

問 上勝町診療所に於いて、マイナンバーカードによる受付の件数は、何件あったか。

答 久保診療所事務局長
4月0件、5月1件、6月1件、7月4件、8月0件、計6件だった。

問 マイナンバーカードの新規加入の数は（4月以降）何件か。

答 吉積企画環境課長
2030年までの目標を三つ定めた。第一はゼロ・ウェイストで暮らしを豊かにする。ゴミ出しに困る人の支援を強化する。ゼロウェイストポイントの充実をはかる。第二は、実験やチャレンジを行い、ゴミになるもの

マイナンバーカードの問題点

問 健康保険証は来年度も、保険者の責任として申請がなくても発行すべきか。

答 清井住民課長
後期高齢者医療保険の来年度の予定は、全被保険者に従来通りに、紙の被保険者証を発行する。マイナンバーカードの方はどちらでも利用可能だ。

ゴミゼロ運動の現在と発展方向は

問 2020年ゴミゼロ目標は、未達成であり、その後の目標が明確でない。

答 吉積企画環境課長
2030年までの目標を三つ定めた。第一はゼロ・ウェイストで暮らしを豊かにする。ゴミ出しに困る人の支援を強化する。ゼロウェイストポイントの充実をはかる。第二は、実験やチャレンジを行い、ゴミになるもの

をゼロにする。第三に、学べる仕組みを作る。

問 町長は住民のゴミ出し負担軽減を言っておられる。ゴミ出し場を集落毎に設け、手押車でゴミ出しが出来るようになるか。

答 花本町長
大阪の企業が調査している。結果が出れば、住民が楽になる方法にしたがう。

問 週別に発表して、警戒すべきではないか。

答 清井住民課長
上勝町診療所での発生は公表していない。

問 義務教育無償化の原則に立って進めていくべきか。町長の姿勢を示せ。

答 傍示教育委員会事務局長
国において給食費無償化や軽減等の施策が決まれば本町も実施する。

答 花本町長
治水、利水機能を持つており、これを確保する。県には具申しない。

問 線状降水帯により、洪水調節機能が果たせなくなっている。ダム湖を浚渫したがポケットは大きくならない。利水面も農地減少で問題ないと考える。

答 花本町長
いろんな場所、福川においても取水している。多少耕作面積が減ってもダム解放するまでには至っていない。

問 その他、小水力発電所建設についても質問した



高石雅弘 議員

問 福原貸事務所は139名の請願可決案件修正動議の出た案件

産業課 責任はあえて追及すべきでない

問 この施設は、139名の請願が可決され、修正動議が出た案件である。住民の要望を考慮せず、町単独で9,000万円近くの予算を使い建てている。責任については。

答 佐々木産業課長 ホームページ、広報フェイスブック、上勝バラダイス宣言、徳島県企業誘致ガイドが主である。新たな活動方法も併せて検討していきたい。

問 どのような形で募集したのか。

福原貸事務所 について

答 佐々木産業課長 責任については、あえて追及すべきではなく、これからの運用について前向きに検討することが重要。

要望 早めに入居するよう努力してほしい。

指定管理について

問 来年募集時期と思うが、条件の変更等の予定はあるか。

答 井本参事兼総務課長 変更はない。

問 3年前、キャンプ場の施設使用料を取らないのはおかしいという質問に対し、次には検討するとのことであったが。

答 佐々木産業課長 キャンプ場は合同会社パンゲアが、指定管理者になるまで不採算部門であった。管理者が変更になっても、簡単には経営できない。今後同様に進める。

答 佐々木産業課長 対応した役場以外の会社等に謝礼という形でお金を支払っていると思

問 選果場で視察に来ているのをよく見かけるが、この時は、株いどりの社員がいつも対応している。また、ゴミステーションでは、役場の職員が対応していた。この時は、費用を役場や株いどりに出しているのか。

答 佐々木産業課長 委託費と視察の料金も業者が受けているが、視察に対応する費用も含めている。

問 令和元年から4年間で、年間177万円から209万円を毎年、合同会社パンゲアに視察事業委託費として、支出している。コロナの一年を除き、毎年2,000人以上の方が視察に来ている。1人2,500円の視察費は、本来、町が受け取るべきでないのか。

視察受入事業について

ついでに。

要望 株いどりの方が10人に説明をして謝礼で対応は理屈が通らないと思う。検討してほしい。その他、入札、落札等に関する質問、ふるさと納税についての質問を行った。



南岡 彩公園草刈り



日下一茂 議員

問 電話健康相談の周知は

税務課 広報の折り込みにて行いたい

電話健康相談 について

問 年間、何人利用しているのか。この事業は何年度から実施しているのか。

答 高橋税務課長 電話健康相談は令和4年度は延16人だ。ここ5年間は125名だ。国民健康保険事業で、平成10年度から開始している。

問 住民には広報で周知をしているが、理解できているのか。

答 高橋税務課長 広報のみの周知だ。

問 住民が解っていないからって意味がないと思うので検討してもらいたい。



県道16号線

県道16号線 について

問 町内で県道16号線の白線等が消えかかっているし、木の枝等が覆いかぶさり通行の妨げになっているが、県との話はどうになっているのか。

答 高橋税務課長 周知方法は広報になると思うが、折り込み等で住民に配布したい。

福原貸事務所 について

問 現在、株いどり以外の入居の予定はあるのか。

答 佐々木産業課長 を優先する。勝浦との町境の木の伐採は10月にする予定と聞いている。



福原貸事務所

答 佐々木産業課長 現在も募集は続いているが、新たな入居、問い合わせは今のところない。

問 入居予定、問い合わせが無ければ、あれだけの施設なので違う使い道を考えたかどうか。

答 笹尾建設課長 県の担当者に連絡をとってラインは予算の範囲の中で検討し、危険な箇所

正木単独住宅 について

問 正木単独住宅は、何室あり、満室になっているのか。

答 傍示教育委員会事務局長 1階の6室は教員住宅で3室は入居済だ。

答 笹尾建設課長 2階、3階の12部屋は町営住宅で、8部屋は世帯部屋で満室。単身部屋は4部屋。婚姻で2部屋は空室になっている。



正木単独住宅

答 佐々木産業課長 移住者等が事業を始める場合に事務所として提供できる状況にしておく必要がある。またレンタルオフィス、シェアオフィス、コワーキングスペース等の活用方法も検討し、情報収集も行っている。しかし、近隣の町村等でも空室が多く苦労していると思う。今後も県内外の方と意見交換や助言ももらいながら新しい活用方法の検討を含めて行いたい。

問 この住宅の駐車場はどのようになっているのか。

答 笹尾建設課長 住宅の南側に1部屋1台の駐車場を確保。2台目以降は健康会横の町有地に駐車することになっている。しかし、一部の入居者が来客用の駐車スペースや住宅北側の空きスペースに駐車していることは把握しているが、再三、掲示板や文書等で周知しているが改善されていない。引き続き、周知、指導する。

令和5年度 上勝町議会議員研修報告書

上勝町議会は、令和5年10月4日から6日までの3日間、ゴミのリサイクル率12年間連続全国一位で、資源循環型社会を構築している鹿児島県大崎町などを視察しました。

1 ゴミ処理関係施設（志布志市・大崎町）

- (1) 曾於南部清掃センター（埋立処分場）
- (2) 大崎有機工場（生ごみの堆肥化施設）
- (3) そおりサイクルセンター（中間処理施設）

大崎町及び志布志市では、資源ごみ等の回収のため、各地区（155か所）にゴミステーションを設置し、住民は27品目に分類し、その後さらに職員がこれを50品目に分類して資源化しています。住民1人あたりのゴミ処理費は年間約9,400円と低く、本町の3分の2以下となっています。



2 九州発電株式会社重久発電所（霧島市）

安定的な電力供給として注目されている小水力発電施設であり、年間発電量530万KWhで約1,500世帯分の電力を発電しています。総事業費14億円で年間売電料16,000万～18,000万円となっており、15年間の稼働を予定しています。



3 鹿児島市観光農業公園（鹿児島市）

41.3haの広大な敷地に、民間参画ゾーン（生産用農場）や体験学習ゾーン（農産物直売館・キャンプ場等）、地域交流ゾーン（交流体験館等）を有し、年間の利用者数は令和3年度で約15万人となっており、都市と農村の交流拠点となっています。



問 農繁期を避けて開催してはどうか



岡本 明 議員

参事兼総務課長

9月は防災月間であるので、現在のところ時期の変更は考えていない

防災訓練について

問 訓練の結果はどうだったか。

答 井本参事兼総務課長 あらかじめ、無線や記録の担当を決めていたが、沢山の情報が次から次へとあり、無線を受けたり記録するのが大変であった。無線が繋がりにくい所もあった。携帯電話での連絡もあり、実際に大災害が起きた時は人員確保も難しく、もっと厳しい状況になると思う。

問 課題は何かあったか。

答 井本参事兼総務課長 無線の不調で聞き取れない。アマチュア無線をもっと活用するべき。安否確認の際に、住民の名簿があればよかつた。

た。転出者の情報もあれば良かった。要介護者の搬送の訓練も必要である。等の意見があった。

問 各避難所で、赤十字奉仕団の方々が炊き出し訓練を行っていたが、藤川地区は赤十字奉仕団が無いと聞いた。強制は出来ないが、作るべきではないか。

答 清井住民課長 藤川地域からは、赤十字奉仕団の設立意向を聞いていない。設立の意向があれば、事務局の社会福祉協議会が対応する。



防災訓練 炊き出し

町営住宅について

問 倉庫が付いていない

町営住宅があるが、全戸に倉庫を付けるよう検討していただけはないか。

答 笹尾建設課長 住宅が16団地あり、そのうち半分は8団地には倉庫を設置出来ない。敷地内に倉庫を設置するスペースが難しく。

問 住民の方々と話し合い、設置について一度検討してもらえないか。

答 笹尾建設課長 敷地の広さにより、出来る出来ないはあると思うが、一緒に検討していきたい。

くるくるハウスについて

問 昨年より、くるくるハウスを役場が管理するようにになったが、有効活用できていないのではないか。

答 吉積企画環境課長 昨年11月から運用しており、1か月間の入居があった。

問 やわらかい発想とい



くるくるハウス

うのは民間には敵わない。まだ役場で管理する考えか。

答 吉積企画環境課長 まだ1年も経っていない。今の段階では、民間に委託する考えはない。

ゼロ・ウェイストセンターについて

問 数年前から雨樋の要望してきた。構造上無



ゼロ・ウェイストセンター

理と言いつつ、急に設置するようになった理由は。

答 花本町長 アールの部分については既製品がなく、見合う材料を使うと、高額であったためできなかったが、要望が多かったため、9月議会に予算計上した。

要望 住民のためになるのであれば、高額であるという問題はないと考えている。設計も大事だが、住民第一に考えてもらいたい。

議員控室の使用方法について

問 議員控室という広い部屋がある。年に数回しか使用していない。ソファなども取り除き、控室兼会議室として使用してはどうか。

答 井本参事兼総務課長 議会で使用していない時は、解放していただけたらありがたい。使用方法の見直しについては、町というより、議会内で検討を。

まちなようす



敬老式典



環境公社車庫建前



小・中運動会



小・中運動会



南岡 彩公園草刈り



生実 コスモス

編集後記

いよいよ山の紅葉が美しい季節を迎え、庭のツワブキの黄色が一段と鮮やかになってきました。平行して私たち広報委員の任期満了が目前に迫って来ました。これが我々にとって最後の仕事だと思つと、四年間に亘る活動の思い出が走馬燈の如くに流れて行きます。議会広報の編集に携わさせて戴いた事により、公平公正が議会活動に於いて最も重要な要件であり、人が集まって編集し合うことで互いに補完し合うことが可能になり、より充実したまとまりが生まれることを教わりました。読者の皆様、行政関係者並びに議会活動の仲間の皆様、蔭に日なたにお世話を頂戴し、ありがとうございました。(星場)

